

このページでは「いっしょに！ OSAKINI プロジェクト」と題して2021年4月に設立された大崎町SDGs 推進協議会（参画団体：大崎町、鹿児島相互信用金庫、株式会社そらのまち、株式会社南日本放送、有限会社そおりサイクルセンター、合作株式会社）の活動をご紹介します。



OSAKINI PROJECT

VOL. 25

中垣るる（なかがきるる）
事務局 広報/PR担当
所属：合作株式会社

みなさんこんにちは！あつという間に夏がやってきましたね！！暑い夏になると水辺に行きたくなります。今年は、溪流で沢登りに挑戦したいと思っています。楽しいことをして暑い夏を乗り切りましょう！！さて今回はこのような内容です、ご覧ください。



6月17日（土）に菱田地区にオープン予定の体験型宿泊施設「OSAKINI Base（仮）」の着工式をおこないました。当日は20名以上の地域住民、事業者の方々にお集まりいただき、安全祈願と施設のご説明を実施いたしました。最後に、施設の安全な工事と完成を願って、大崎音頭を参加者の方々と踊りました。ご参加・ご協力くださった皆さま、本当にありがとうございました！12月のプレオープンの際もイベントを予定しておりますので、お楽しみに。



住民の皆さまをご招待するイベント「OSAKINI Day 2023」、7/22（土）開催です！

先月の「広報おおさき」でもご案内した「OSAKINI Day 2023」。改めてプログラムの一部をご紹介します！

開場 13:00 場所 ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅 管理棟1階

基調講演 14:10～15:10

ゲスト

テーマ「大崎の海、だいじょうぶ？」

～世界の海と私たちの生活の繋がり～

ウミガメが毎年産卵に来る大崎町の海岸。でも実は、砂浜が年々狭くなっていることを、ご存知ですか？ 今から行動を変えないと、おいしい魚も綺麗な海も、なくなってしまうかも。今日からできることを生物学者の“ばくさん”と考えます！



浜本 麦（はまもと ばく）

鹿児島県生まれの海洋生物学者。専門は海の背骨のない生き物。くすの木自然館3代目代表理事。



大岩根 尚（おおいわね ひさし）

地質学・海洋地質学を専攻し、硫黄島在住の環境学博士。「サーキュラーヴィレッジラボ」所長。

無料の託児スペースもあります

無料の託児スペースを設けています。ご希望の方は受付でお申し出ください。



定員 2歳以下：6人 3歳以上：10人 お預かりできる時間 最大2時間

協力：地域・子育て支援サロン MOMO カフェ

日本で一番

ごみが少ないイベントをめざします！

マイバック、水筒、タッパー、お弁当箱などをお持ちいただき、ごみゼロにご協力をお願いします！



最新情報はLINE アカウントなどでお知らせします！続報をお待ちください ▶

お問い合わせ | 一般社団法人 大崎町SDGs推進協議会

☎ 099-478-1487

